

首都圏蕨崎会 設立趣意書

時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私たちのふるさとしてある蕨崎市は、昭和29年10月10日、蕨崎町・穂坂・藤井・中田・穴山・円野・清哲・神山・旭・大草・竜岡村の1町10ヵ村が合併して誕生しました。蕨崎市は、古くから人と文化が行き交う交通の要衝として栄え、日本の名峰を四方に仰ぐ山紫水明の地、また甲斐武田家発祥の地でもあります。

蕨崎市では、四季折々の豊かな自然に囲まれ、人情に厚く心が丸い人々が暮らすまちとして、市民と行政がともに手を取り、地域の絆や本市に関係する人々との絆を大切にしながら、市民目線の活力あるまちづくりを進めています。

昨今の不透明な社会情勢においては、蕨崎市と首都圏の情報をお互いに発信し、人と人とのネットワークを構築していくことが、私たちの元気なふるさとの実現につながると確信しているものであります。

つきましては、首都圏で活躍されている蕨崎市出身者、また蕨崎市にゆかりのある方々と蕨崎市民がともに手を携え、お互いの情報を積極的に交換し、親睦と交流を図ることにより、愛するふるさと蕨崎市のさらなる発展に寄与することを目的として、ここに首都圏蕨崎会の設立を提唱いたします。

平成29年2月

発起人代表 清水美知雄(公営財団法人目黒区芸術文化振興財団理事長)
(ワッティー株式会社 代表取締役)

発起人 飯島登美夫(株式会社内藤ハウス東京支店 専務取締役)

石合 義栄(甲府工業高校 元校長)

内田 孝(西武文理大学 特命教授)

(武田流花押伝承碑建碑実行委員長)

漆原 大介(参議院議員 秘書)

栗原 昭雄(特定非営利活動法人「わたげの会」理事長)

小林 務(甲府工業高校東京同窓会 会長)

篠原 勝一(東京都中央区保護司会 会長)

進藤 中(株式会社山梨中央銀行 取締役頭取)

須田 芳正(慶応義塾大学体育研究所 准教授)

根岸 利衛(中央区山梨県人会 会長)

藤島 晃(蕨崎市清哲町折居出身)

藤嶋 保文(内閣府迎賓館運営課 課長補佐)

藤原 和則(ヤマゲン証券株式会社 代表取締役社長)

山寺 雄三(東都蕨崎高校同窓会 会長)

(50音順)

内藤 久夫(蕨崎市市長)